



栄小学校だより

令和5年12月6日(水) No.32

○馬術体験出前講座（3年・5年）

12月1日(金)に5年生が1・2限目、3年生が3・4限目に「馬術体験出前講座」を受けました。講師の先生は、鈴鹿市馬術協会の川北先生です。川北先生は、過去に国体で上位入賞経験もある選手です。最初は、教室で「馬術」や馬を育てる事の話をしていただきました。次の時間は、外で乗馬体験です。恐々ですが3頭の馬に近づきスキンシップをしました。馬に慣れた後は、乗馬体験です。ゆっくりですが、協会の方に手綱を持ってもらい40Mほど乗馬体験をしました。栄小学校の運動場に3頭の馬の出現はとてもインパクトがありました。



○弁護士による出前授業（5年）

11月30日(木)、5年生が弁護士による出前授業を受けました。本日の講師の先生は、ビオス法律事務所の白山雄一郎先生です。

弁護士の視点による「いじめ問題」や仲間づくりのお話とともに、「弁護士のお仕事」についてのキャリア教育をしていただきました。普段は、なかなか知ることができない「弁護士」という職業をわかりやすく教えていただきました。

この仕事に就くには、「司法試験」というとても難しい試験を合格しなくてはなりません。あこがれの仕事であり、人のためになるやりがいのある仕事です。栄小学校の子どもたちも勉強を頑張って目指してほしいと思います。



○人権フォーラム（6年）

12月5日(火)の午後、6年生が天栄中学校で開催された「令和5年度 天栄中学校区人権フォーラム」に参加しました。この行事は、毎年「人権週間」に合わせたこの時期に天栄中学校区の全6年生(合川小, 天名小, 郡山小, 栄小の計91名)と天栄中2年生(前期後期の室長, 計20名)が集まり、人権について話し合う交流会です。

今年度の課題は、「あなたはなにができる？」です。外国人の人権に関わる問題を解決するための教育の一環で行いました。意見交流がしやすいように、参加者を9つのグループに分け、自己紹介や名刺交換を行いました。その後、緊張をほぐすために「さいころトーク」をし、本番のグループ討議に入りました。各グループとも天栄中2年の代表が、ファシリテーターとして活躍してくれました。参加者全員がしっかりと自分の意見を発言していました。ほとんどの人は、4月から本日集まった仲間と稲生小から進学してくる仲間、「天栄中学生」です。新しい人との出会いは、交流の輪が広がり、人として成長していきます。

6年生のみなさんは、数か月後の入学を楽しみに、小学校生活を全力で過ごしてください。次の集まりは、1月17日(水)に開催される「天栄中新入生説明会」です。



天栄中学校区では、9年間の義務教育期間をひとつと捉えて、中学校・小学校が連携をして、学習する場面を設定しています。このことは、多くの人と出会い・触れ合う機会が増えることで、単級学校（1学年1クラス）の弱みを軽減し、また、「中1ギャップ」と言われる中学校入学後の問題に対応しています。各活動にご理解いただきますようお願いいたします。

○ブックトーク（1年）

12月5日(火), 1年生が図書館巡回指導員による「ブックトーク授業」を受けました。ブックトークとは、子どもたちが本に興味を持ち、自ら進んで読書を行うために何冊かの本の内容を簡単に紹介するものです。

今日のブックトークの内容は、「ジャックと豆の木」「ブーツをはいた猫」などです。指導員さんの紹介トークに子どもたちは熱心に聞き込み、絵本の持つ世界へ入って行きました。

